

兵庫芸術文化センター管弦楽団

PAC シーズン・オープニング・フェスティバル in 洲本

佐渡裕芸術監督とPACが贈る特別企画!

Program

【PACメンバーによる室内楽】

打楽器アンサンブル 金管アンサンブル

木管アンサンブル 弦楽合奏

【佐渡芸術監督指揮によるオーケストラ演奏】

チャイコフスキー:

交響曲 第4番 へ短調 op.36

スペシャル・ゲスト・プレイヤー

世界で活躍する一流奏者が集結!



田野倉 雅秋
ヴァイオリン

クレメンス・ヴァイゲル
チェロ

ダン・スティフ
コントラバス

ラスロ・クティ
クラリネット

ティアンシャ・ウー
ホルン

ミハエル・ヴラダー
ティンパニ

マカオ管弦楽団
首席

ウィーン交響楽団
首席

PACコンサートマスター

アンサンブル・ベルリン
メンバー

オスロ・フィルハーモニー
管弦楽団副首席

ミュンヘン・フィル
ハーモニー管弦楽団首席

マカオ管弦楽団
首席

マカオ管弦楽団
首席

ウィーン交響楽団
首席

管弦楽 / 兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2023年

9月3日(日)

開演2:00PM (開場1:30PM)

洲本市文化体育館

前売 3,000円 / 当日 3,500円 (全席指定 / 税込)

※前売券が完売の場合、当日券はございません。

文化ホール しばえもん座

チケット発売 ▶ 7月2日(日) 9:00AM ~ ※電話予約は1:00PM ~

チケットのご購入は、洲本市文化体育館 窓口にて

お問合せ ▶ 洲本市文化体育館

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1丁目1番17号

TEL:0799-25-3321 FAX:0799-25-3325

9:00AM ~ 9:00PM

火曜日休館(祝日の場合翌日)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。
あらかじめご了承ください。

主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター、洲本市、
洲本市教育委員会、洲本市文化体育館自主事業実行委員会



文化庁
Agency for Cultural Affairs
Government of Japan

舞台芸術等総合支援事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援)



PAC シーズン・オープニング・フェスティバル in 洲本

兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラ「兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC:バック)」の新シーズン幕明けを飾る「シーズン・オープニング・フェスティバル」が、8年ぶりに洲本に帰ってきます！9月に新メンバーを迎えたばかりのPACが、世界の一流奏者たちと共に市内で様々な演奏活動を行い、最終日に成果披露コンサートを開催します。コンサートでは、弦・管・打楽器の各セクションによる小編成のアンサンブルから大迫力のオーケストラまで、盛りだくさんなプログラムをご用意しています。オーケストラの演奏曲は、冒頭の「運命のファンファーレ」が印象的なチャイコフスキーの名曲、交響曲第4番。佐渡裕芸術監督の情熱的な指揮でお届けします。どうぞお楽しみに！



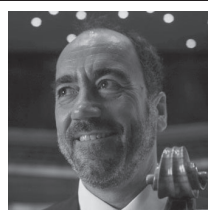
佐渡 裕(指揮・芸術監督) Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ケルンWDR交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年よりオーストリアで110年以上の歴史を持つトーンクンストラ管弦楽団音楽監督として、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者を務める。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)など。2023年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団第5代音楽監督に就任。



田野倉 雅秋(ヴァイオリン) Masaaki Tanokura, Violin

東京藝術大学附属音楽高校を経てジュリアード音楽院にて故ドロシー・ディレイ、チャールズ・リンの各氏に師事し学士号を取得。日本音楽コンクール第2位、ニールセン国際コンクール優勝等、数々のコンクールで上位入賞。ソリストとして日本フィル、大阪フィル、名古屋フィル、広島響、中部フィル、オーデンセ響、アスペン・コンサートオーケストラ、チェコ国立劇場管等と共演。広島響、名古屋フィルコンサートマスター、大阪フィル首席コンサートマスターを歴任し、2019年日本フィルコンサートマスターに就任。現在同楽団ソロ・コンサートマスターおよび兵庫芸術文化センター管弦楽団コンサートマスター。



クレメンス・ヴァイゲル(チェロ) Clemens Weigel, Cello

ヴュルツブルグ出身。ウィーン国立音楽大学にて学士、ミュンヘン音楽大学院にて修士取得。ゲルトナーブラッツ州立管弦楽団(ミュンヘン)首席チェロ奏者。ミュンヘン音楽・演劇大学教授。ロダン四重奏団、アンサンブル・ベルリンのメンバーとして活躍するほか、ベルリン・バロック・ゾリステンのメンバーとしても頻繁に活動している。PACにスペシャル・ゲスト・プレイヤーとして初登場してから今年で10年目を迎える。



ダン・スティフ(コントラバス) Dan Styffe, Contrabass

スウェーデン生まれ。ノルウェー・オペラ・オーケストラ首席、ノルウェー室内管弦楽団首席を経て、現在はオスロ・フィルハーモニー管弦楽団にて副首席を務める。SIMAXクラシックスからソロCDをリリースするなど、録音多数。ノルウェー音楽アカデミー及びバラット・ドウ音楽院教授。使用楽器は1580年頃イタリア・プレシアにて製造されたガスパロ・ダ・サロ(ノルウェー・デクストラ・ムジカ財団より貸与)。



ラスロ・クティ(クラリネット) László Kuti, Clarinet

グラーツ国立音楽大学に進み、ブラハ・コンチェルティーノ国際コンクールで優勝。兵庫芸術文化センター管弦楽団のコアメンバー(2005~2008年在籍)を経て、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団オーケストラ・アカデミーの奨学生となった。2009年、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任。その後も定期的にベルリン・フィル、ベルリン・ドイツ交響楽団、シュターツカペレ・ドレスデンに客演している。ミュンヘン・フィルのオーケストラ・アカデミーを始め、ウィーン・フィルのオーケストラ・アカデミー、パシフィック・ミュージック・フェスティバルでも客演教授として後進の指導にあたる。



ティアンシャ・ウー(ホルン) Tianxia Wu, Horn

ジュリアード音楽院にて2006年に学士、08年に修士号取得。10年にイェール大学でアーティスト・ディプロマ取得。香港中文大学音楽学部教員。マカオ管弦楽団首席奏者。アジア=パシフィック・ユナイテッド・オーケストラにも首席として招かれている。これまでにシンガポール交響楽団、上海フィルハーモニー管弦楽団、ソウル・フィルハーモニー管弦楽団、ハリスバーグ交響楽団、杭州フィルハーモニック管弦楽団等と客演首席などで共演している。



ミハエル・ヴラダー(ティンパニ) Michael Vlado, Timpani

モーツァルテウム管弦楽団、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルク、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスを経て、1990年よりウィーン交響楽団の首席ティンパニ奏者を務める。ウィーン・ヴィルトゥオーゼンやウィーン室内管弦楽団をはじめ、2003年より名古屋を中心に日本各地で開催されるトヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーンに参画。11年、12年にはパシフィック・ミュージック・フェスティバルに講師として参加。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西元気文化園賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。https://hpac-orc.jp

洲本市文化体育館

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1丁目1番17号
TEL:0799-25-3321 FAX:0799-25-3325

休館日:火曜日(祝日の場合は開館、翌水曜日が休館になります)
※施設駐車場は収容数に限りがございますので、お乗り合わせ等ご協力下さい。

- 大阪から ●大阪駅・阪急三番街より
高速バスにて「洲本バスセンター」迄約120分
- 神戸から ●三ノ宮より
高速バスにて「洲本バスセンター」迄約80分
●高速舞子より
高速バスにて「洲本バスセンター」迄約60分
- 周辺アクセス 「洲本バスセンター」より徒歩5分
- 車で来られる方 神戸淡路鳴門自動車道「洲本インター」下車

